



# ひがしとよなか だより

学校目標 豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

令和7年（2025年）度6月号

豊中市立 東豊中小学校

校長 河上洋介

## 暑くなってきました。

気温がぐんぐん上がってきて、早くも夏の到来を感じる季節になりました。熱中症が心配ですので、ご家庭でも、お子様に帽子を被らせていただいたり、こまめに水分補給をさせていただいたりと、お子様の体調管理にご配慮ください。新学期が始まってもうすぐ2カ月、子どもたちは、だんだん新しい生活に慣れてきて、日々の学校生活を送っています。4月22日（火）の2時間目には、火災避難訓練がありました。理科室で出火したという想定で、運動場に避難しました。子どもたちの避難の様子を見てみると、おしゃべりをせず、落ち着いて冷静に避難できていた子が多かったです。4月23日（水）の朝の時間には、児童集会がありました。委員会前期委員長のみなさんが、それぞれの委員会の目標と取り組み、みんなへのメッセージについて発表をしました。委員長のみなさんは、始まる前や発表が終わった後の姿勢がしゃんとしていましたし、発表をしているときの態度や声の大きさも、落ち着いてしっかりと発表ができていました。そのがんばりが発表を聞いている子どもたちにも伝わって、とても静かに聞くことができていました。発表が終わると、すかさず大きな拍手を送っていました。美化委員会からは、持ち物には名前を書いてほしいというメッセージがありました。最後に、代議員から「安心して過ごせるように、楽しく笑顔のある学校にしていましょ。」というメッセージがありました。とても素敵なメッセージだと思います。4月24日（木）の朝の時間、1年の教室に、6年生の子どもたちの姿がありました。きょうだい学級の取り組みとして、6年生が1年生と一緒に、はさみを使ったり、紙をちぎったりする練習をしていました。6年生がお手本を見せたり、ほめたり、できたら1年生とハイタッチをして喜んでいたり、見守ってくれていたり。とてもよく1年生を見てくれていました。

5月20日(火)には、体育館で交通安全教室がありました。豊中警察の方が、2時間目に低学年、3時間目に高学年の子どもたちに、お話をしてくれました。昨年、豊中警察の管内では、交通事故でけがをした子どもが58人いたそうです。本当に気を付けないといけません。低学年では、信号や標識のクイズをしました。例えば、「とまれ」の標識はどんな形だったかを答える三択の問題がありました。「とまれ」の標識がある場所は、危なくて事故が多い所なので、この標識を見つけたら一度止まるようにしてほしいとのことでした。高学年では、自転車の点検方法を学びました。合言葉は「ハラブッタベサ」。このうち、「ラ」のライトについて、ライトをつけておくと、車を運転している人から自転車を見つけてもらいやすくなるというお話がありました。

#### <お知らせ>

- ・6月の小学校スクールカウンセラー福嶋さんの派遣日は6月13日(金)です。面談を希望される場合は、学校までご連絡ください。
- ・外国語の授業を担任と一緒にしてくださっているAETの先生を紹介いたします。Bianca Francisco先生です。ビアンカ先生と呼んでください。
- ・パソコンやタブレットのことを手伝ってくださるICT支援員の方を紹介いたします。弓手海都さんです。タブレットを使った授業等でお手伝いいただくこともあります。
- ・5月13日(火)から、スクールサポーターとして、濱田典子先生が来てくださっています。毎週火曜日に、4年生を中心に、子どもたちと一緒に学習をしていただいています。
- ・6月7日(土)から1か月間、体育館の空調設備工事のため、体育館での授業はフロアの半面を使って行います。
- ・5月号の学校だよりで、1年生との対面式の様子をお知らせした中で、花のアーチを掲げてくれていたのは5年生でした。お詫びして訂正します。